

2007年

10月 就職サイトに登録(リクナビ、マイナビ、en など)

合同企業説明会に行き始める

- ・そろそろ動いたほうがいいかな、と思った時期。が、就活がよくわからず多数の就職サイトに登録。そこで知った合同企業説明会 1~2 つ程参加。どこも面白く、逆に言えば差別化が出来ず困る。
- ・妹(私立大学に在学)が既に本格的に動き始めたため、私もやらなければという感じだった。

11月 就活スキルアップ系のセミナーに参加(学内外)

大学の公務員講座に参加

- ・ジョイント合宿の準備やその他の用事が忙しく、殆ど活動していなかった。公務員も一応視野に入れていたが、勉強せず。両方は難しい、と散々言われた。

12月 合同企業説明会 1 つ参加

個別の企業説明会に 2 つ参加

- ・まちづくり提案を控え、この月もそれ程本格的には動いていない。ただ、個別の説明会にも行き始め、気合が入った時期。
- ・友人を通じて、県庁職員に話を聞く。この後、A市役所一本にしようと決めた。
- ・妹が就活のため帰省。2人で情報交換。

2008年

1月 A社の説明会に4回参加

B社の説明会に参加

- ・企業によっては、説明会で何度も足を運ばなくてはならないと知る。面接はまだ無い。
- ・大学の試験期間でレポートや試験勉強があり、意外と忙しかった。

2月 A社の面接

B社の説明会、面接

企業説明会 5~6社参加

合同企業説明会 1 つに参加

- ・試験期間後から本格的に動き始める。
- ・初めての面接。A社に落ち、ちょっとへこむ。気持ちの切り替えはわりとスムーズ。

3月 B社含め面接をいくつか受ける

企業説明会参加

- ・多いときで週 5 日説明会へ。自分のやりたい事が未だ絞れず、興味がある企業に多数足を運んだ。
- ・多少関心が低くとも面接を受けてみた。練習になった。
- ・月末、大本命だったB社に落ち、かなり長い間引きずってしまった。
- ・妹が内定ゲット。就活継続。

4月 企業説明会 3~4社参加

面接

- ・焦り始めた時期。練習のための面接をいくつかこなす。
- ・一方で息切れしてきた時期。週2日程度にとどめ、気分転換。
- ・妹が就活終了。

5月 面接を2~3社受ける

C社に内定をもらう

- ・漸く内定をゲット。就活を終わりにしようとも思ったが、継続。
- ・ここに来ると、就活に対する気力がほぼ無くなる。

6月 内定者懇談会

面接1社

- ・やる気ゼロの時期。C社に決めてしまうかどうかひたすら悩んだ。月末の返事の締め切りぎりぎりまで悩み、結局蹴った。
- ・ジョブカフェで就活について相談。かなり励まされた。

7月 新たな就職サイトに登録(春以降の就活専用。夏・秋採用向け)

↑のイベントに参加

面接2社

- ・意外とこの時期まで就活をしている人がたくさんいた。非常にたくさんいた。人によっては内定を複数もらっていても継続している人も。励まされた。

8月 D社の面接、内定

就活終了

<コメント>

・かなり長期間にわたって就活。へこんだときや息切れしたときの気持ちの切り替えは本当に重要。励ましあったり愚痴ったりする友人が非常にありがたいです。大学以外の就活支援施設も役に立つ。あきらめないで続ける事が大切、とこれほど実感したことはない。

・就活について相談できる先輩は捕まえておくべき。これは絶対に必要だと思う。ちなみに私は妹に助けられた。世界地図や日本地図、四季報などの資料の存在は妹から言われて初めて知った。その他、準備したほうが良いものやエントリーシート、Webでのテストを協力してやったりした(SPIやテストセンターとはまた別モノ)。

・公務員を本気で目指す人は、少なくとも半年前からは勉強すべき。A市は変わった試験で勉強がほぼ必要ないものだったからこそ受けた。公務員で国家とか地方上級を併願とかなら、まず就活との両立は不可能だと思う。その上金がかかる。テキスト代だけでも半端ない。

・自分の将来の予想図を立てておくべし。特に女子は結婚や出産があるため、総合職やエリア総合職、事務職などの選択肢を慎重に。考えなしだと突っ込んだ質問が来たときに答えられない。

・自分なりの企業選択基準を持つ。これはどの面接でも聞かれた。

・今、就活TVやっています。私のときもやってて欲しかった。